



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

平成 27 年度
10 月号
H27.10.1



メル校デー・30周年記念式典を終えて 校長 上野 祐美子

春光を浴びた緑まぶしい季節となりました。

さて、9月20日(日)にメル校デー・30周年記念式典を終えました。

30周年記念式典は、来賓、理事役員の方に臨席いただき、これまでの30年間で振り返り、3ヶ月以上かけて全校児童生徒職員で制作した壁画も披露し、また新たな一歩を踏み出す節目となりました。

メル校デーでは、開会式での子ども達のこれからやるぞ！という意気込み、本番での緊張しながらも生き生きとした輝く表情、そして、閉会式でのやりきった満足感いっぱいの表情。どの瞬間を切り取っても、一人ひとりが主役のメル校デーだったと感じています。堂々と英語でスピーチする姿、大きな口を開けて表情豊かに歌う姿、さまざまな場面で子ども達が本気でがんばる姿を見ると、これまでの練習過程を思い出しながら何度も胸が熱くなりました。

そして、保護者のみなさまには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。閉会式でも述べましたが「協力いただく」というより、子どもが主役で、保護者とともに作りあげたメル校デーだということを実感しました。メル校のよさ、そして受け継がれてきた伝統を感じた一日でした。

終わりに、メル校デーを最後に帰国する保護者の方から「子どもはとても楽しく学校生活を送っていました。自分も子どもだったらこの学校に通いたいと思ったほどです。」という大変嬉しい言葉をいただきました。学校は、時には厳しい言葉をいただくこともあります。嬉しい言葉、厳しい言葉など叱咤激励をしっかりと受け止め、今後も保護者のみなさまに信頼される学校づくりに職員一同取り組んでまいります。

★★★★★ メル校デー・30周年記念 Photo Gallery ★★★★★

校門のデコレーション



ママさんコーラス



メル校デー開会式



30周年記念式典



ミュージックタイムを終えて



記念カービング
(保護者作)



振り子時計
(保護者会より)

30周年を記念して手洗い流し台、振り子時計を寄贈いただきました



寄贈：手洗い流し台（メルボルン日本商工会議所より）



感謝の会



9月22日総領事公邸で行われた30周年感謝の会のオープニングで中学部の生徒が「南中ソーラン」を披露しました。気温が低く寒い日でしたが、寒さをもとめず勇壮に踊る姿にゲストの方々から大きな拍手と称賛をいただきました。

読書週間

日本では10/27~11/9まで「読書週間」です。2学期に入って日本から本がたくさん届きました。いろいろな本に出会い、読書に親しみ、読書を楽しんで、心豊かな子どもに育ってほしいと思っています。



ヴィクトリア州警察庁長官来校



10月5日(月)午後、ヴィクトリア州警察庁アシュトン長官とパターソン官房長、そして羽田総領事が来校されることになりました。歓迎行事では各学年から1名ずつ英語で質問をします。その後、G4の授業見学と中学部の「南中ソーラン」を披露する予定です。